入力方向

Ⅱ　自家漁業に雇った人

２ページの世帯員を除いた「雇った人数」を記入してください。

１　海上作業に雇った人数

（１）11月１日現在の海上作業に雇った人数を記入してください。

（人）

	① 計（②+⑦）	② 日本人（③+④+⑤）	③ 居住地 同一市町村	④ 居住地 その他の県内	⑤ 居住地 県外	⑥ うち、過去１年以内に漁業を始めた人	⑦ 外国人
201							

過去１年以内に漁業を始めた人とは、調査期日前１年間に、漁業で恒常的な収入を得ることを目的に主として漁業に従事した者で、以下のいずれかに該当する者です。

- 新たに漁業を始めた者（過去に漁業に従事していて、再び漁業を始めた者を含む。）
- 他の仕事が主であったが、漁業が主となった者（他の産業に従事等）
- 普段の状態が仕事を主としていなかったが、漁業が主になった者（学生等）

（２）②の日本人のうち、過去１年間に30日以上海上作業を行った人数を記入してください。

（人）

		海上作業を行った人数 男			海上作業を行った人数 女			うち、居住地が同一市町村 男			うち、居住地が同一市町村 女		
211	計												
212	15～19歳												
213	20～24歳												
214	25～29歳												
215	30～34歳												
216	35～39歳												
217	40～44歳												
218	45～49歳												
219	50～54歳												
220	55～59歳												
221	60～64歳												
222	65～69歳												
223	70～74歳												
224	75歳以上												

２　陸上作業に雇った人数

過去１年間の漁業の陸上作業について、最もさかんな時期に雇った人数を記入してください。

（人）

231	計	
232	男	
233	女	

入力方向

Ⅲ　漁船

１　過去１年間に漁業に使用した漁船

当てはまる番号をすべて○で囲んでください。（借りた漁船を含みます。）

	漁船非使用	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船
301	①	①	①	①

漁船非使用に○印を付けた場合は次のページへ進んでください。

２　無動力漁船と船外機付漁船の隻数

漁業に使用した漁船のうち、11月１日現在で持っている隻数を記入してください。（借りている漁船を含み、貸している漁船は含みません。）

（隻）

302	無動力漁船	
303	船外機付漁船	

１台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、１隻を船外機付漁船とし、他は無動力漁船としてください。

平成25年11月１日現在において所有、借入れに関係なく、漁業経営体が管理運営している漁船については、「持っている」に○印を付けてください。

３　動力漁船

【動力漁船についてのみ記入】

	① 過去１年間に使用した動力漁船（借りた漁船を含みます。） 総トン数（小数第１位まで記入し、小数第２位を切り下げてください。） 万	千	百	十	（トン）小数点			② 11月１日現在で 持っている	② 11月１日現在で 持っていない	③ 11月１日現在で持っている動力漁船 過去１年間の出漁日数（日）			④ 販売金額が最も多かった漁業種類 全国漁業種類番号を記入		
401						.		①	②				1		
402						.		①	②				1		
403						.		①	②				1		
404						.		①	②				1		
405						.		①	②				1		
406						.		①	②				1		
407						.		①	②				1		
408						.		①	②				1		
409						.		①	②				1		
410						.		①	②				1		

借りている漁船は含み、貸している漁船は含みません。

出漁日数の数え方

- １日のうちに２回以上出漁しても１日と数えます。
- ２夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- なお、遊漁船業は含みません。

６ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。